

パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、基調講演の大堀先生を含む5人のパネラーから、以下のような意見が出されました。



恵 小百合 (江戸川大学 教授)
水量確保という点では、農業の水の使い方が変化しており水の還元策で工夫が出来ないか、自然の再生は時間がかかるものなので、ある程度の先を目標に置いて議論することが重要だと思います。



正田 浩司 (県立所沢高校 教諭)
地形のことを考える必要があります。水は低いところに流れ、再び地表に湧水として湧き出します。降った雨は下水道にすぐ流すのではなく、地下に浸透させる自然の調整機能を活用することが重要だと思います。



相馬 和彦 (不老川流域川づくり市民の会 代表)
不老川の水量確保という点において狭山丘陵源流の保全是重要で、そのためには森林を如何に管理するかということだと思います。

小林 寛治 (空堀川に清流を取り戻す会 理事)
空堀川の水量確保という点において一つは地下水利用が出来ないかという点、もう一つは源流である六道山公園に植林を行い水の涵養ができないかという試みを考えています。



永石 文明 (砂川堀流域川づくり懇談会 代表)
司会の永石さんが、パネラーの意見をとりまとめてくれました。「今後は、源流の保全活動と河川の川づくり活動がネットワークを組んで進める必要がある」との意見でした。



フォーラム(午後の部)の様子